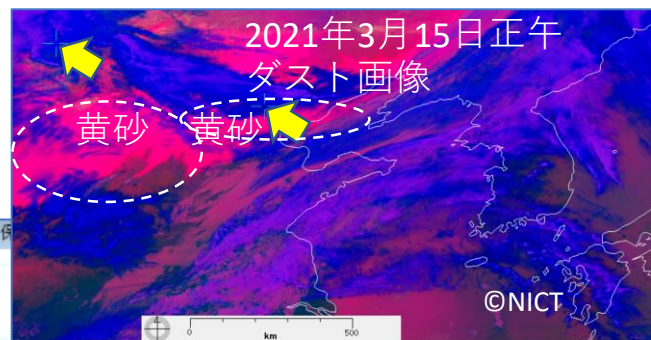
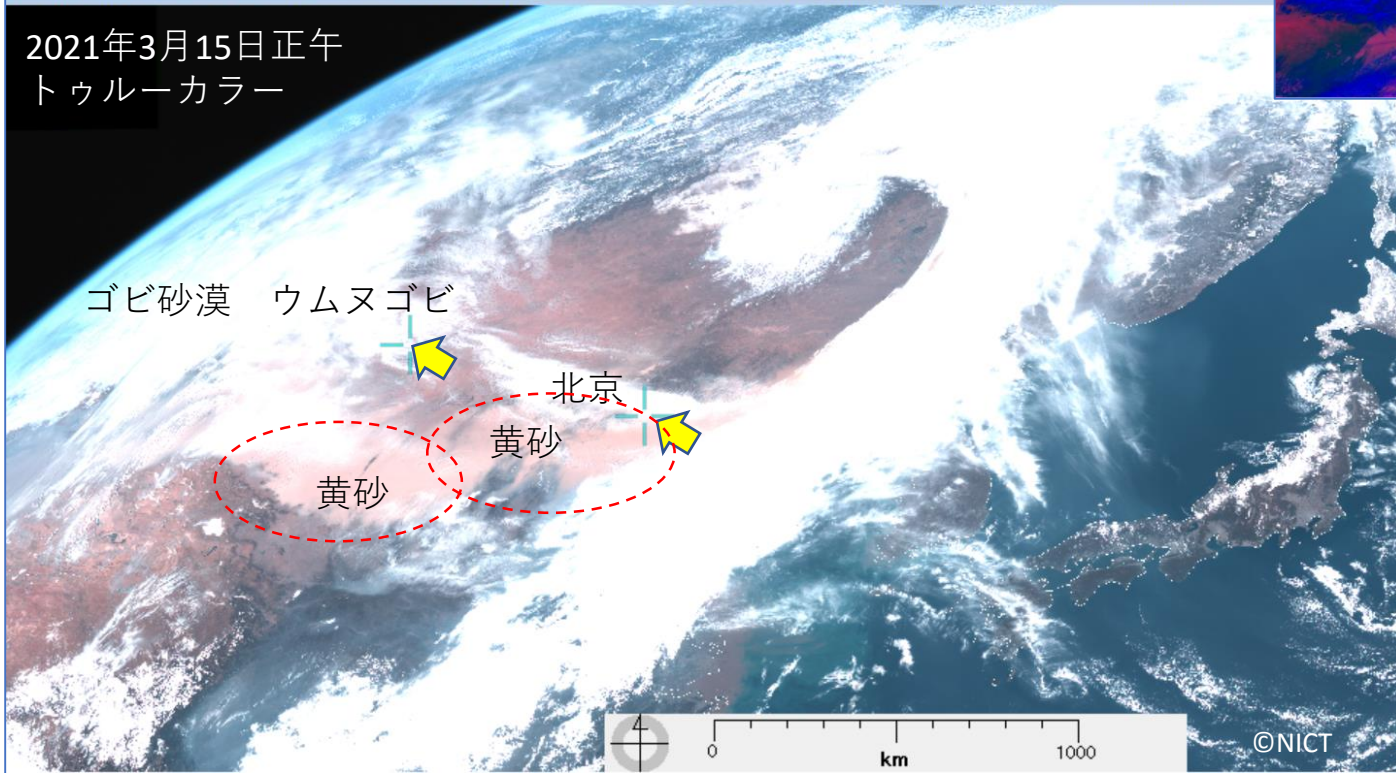


黄砂 (こうさ)

3月15日中国は強い黄砂だったそうです。ひまわりデータで調べてみました。17日には西日本でも観測されました。



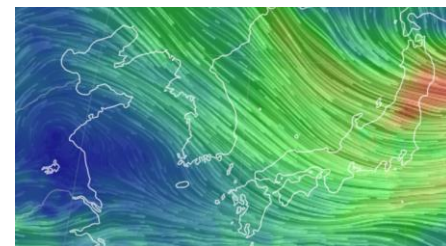
2021年3月15日正午
トゥルーカラー



昼間のダスト画像の色合成をすると、黄砂等が判明しやすくなります。

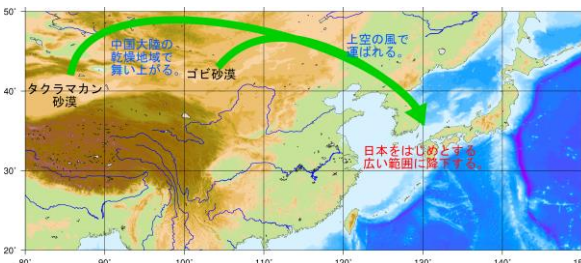
17日の西日本のトゥルーカラーでは判明しにくいですが、ダスト画像では黄砂が判明できます。

17日の「アース」サイトの同じ時刻の上空の風の様子です。



<https://earth.nullschool.net/jp/>

「黄砂 (こうさ) 現象」を気象庁のウェブサイトは次のように説明しています



<https://www.data.jma.go.jp/gmd/env/kosahp/4-4kosa.html>

黄砂現象とは、東アジアの砂漠域（ゴビ砂漠、タクラマカン砂漠など）や黄土地帯から強風により吹き上げられた多量の砂じん（砂やちり）が上空の風によって運ばれ、浮遊しつつ降下する現象を指します。日本における黄砂現象は、春に観測されることが多く、時には空が黄褐色に煙ることがあります。

